ぐっすりーぷ

Vol.13 No.9
SAS支援会

〒951-8061
新潟市中央区
西堀通5番町
こうの歯科
（担当：河野）
025-226-6050

1面　「新材料マウスピースの提供」
「須田会長のしょっぺ店の楽しみ方」
2面　「気になる医療ニュース」
「思い出のぐっすりーぷ」

2022年秋より
新材料によるマウスピースを提供

IDDS歯科部門 こうの歯科
Dental division of IDDS　KONO Dental Clinic
すいみん医科歯科統合センター
The Integrated Clinics of Doctors and Dentists for Sleep Medicine

すいみん医科歯科統合センター歯科部門**こうの歯科医院**（新潟市中央区西堀通）から新材料によるマウスピースが今秋より提供されます。新材料によって製作されたマウスピースは歯に近い白色、汚れにくく丈夫で、従来のように医科クリニックでマウスピースの適応と診断されれば健康保険が適用され安価です。

すでにCPAP治療に満足されている方も多いと思いますが、マウスピースをCPAP治療にに併用することは①口呼吸を制限して口腔乾燥や咽頭違和感を軽減し、②風圧を低下させ心機能抑制を軽減して心不全を予防し、③代替させてCPAP治療を卒業する手段として推奨されております（診断と治療のABC119・最新医学社）。

この新マウスピースをご希望の方は新潟市中央区西堀通りの**こうの歯科医院**を受診してください。適応診断が未施行の方は医科部門の新潟市中央区紫竹山の**こばやし内科クリニック**にて適応診断を施行し**こうの歯科医院**で導入いたします。

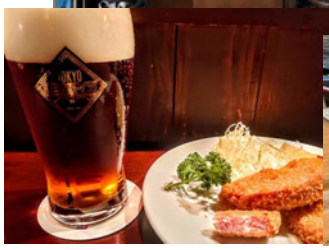
祝
日本歯科大学新潟生命歯学部を定年退職されました河野教授に
日本歯科大学名誉教授の称号が授与されました。

しょっぺ店の楽しみ方36
「東京新橋ビール旅編」

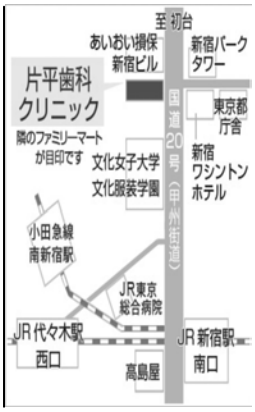
支援会会長　須田　和行
新潟バーベキュー協会会長

パーティ出席のため数年ぶりに東京へ行って参りました。

スーパードライが発売される前の「アサヒマルエフ」、アサヒビール経営の東京第一号地ビール会社の「ペールエール」、世界最初のピルスナービールとして有名なチェコの「ピルスナーウルケル」と立て続けに3杯頂き、揚げたてのハムカツを食べて大満足。金曜の夜ということで店内も大盛況でした。お次は5分ほど歩き、ドイツビールとソーセージが売りの「ヴルストハウス」さん。ドイツビールとくれば、つまみは焼いたソーセージにケチャップをかけ、フライドポテトを添えた熱々の「カリーヴルスト」。ビールは小麦麦芽を使いまろやかな口当たりの「ヴァイスビア」を注文。やっぱりビールとソーセージは鉄板の組み合わせですよね。こちらでも計3杯ビールを頂いて大満足でホテルに戻りました。明けて翌日の昼パーティ終了後、空き時間があったので有楽町あたりを散策。ドイツ居酒屋「JSレネップ」さんでケルンの名物ビール「ケルシュ」にまたまたカリーヴルストを注文。どれだけソーセージ好きなんですかねぇ。ほのかにカレー風味のソーセージはテイストが違って美味しかったです。昼酒にドイツビールという至福の時を過ごし、まだ飲み足りないなぁ、なんて思いながら新潟に戻ったのでありました。



新橋に宿を取り早速夜の街パトロールに出動。10月末にビール検定の1級を受験予定なので、今回アルコールはビール一択です。まずは伝説のビール注ぎ手のお弟子さんが経営する「ビアライゼ・98」さんへ。氷水を使う氷冷式サーバーでは日本最古のサーバーを使用していて注ぎ方で味わいが全然違うんです！



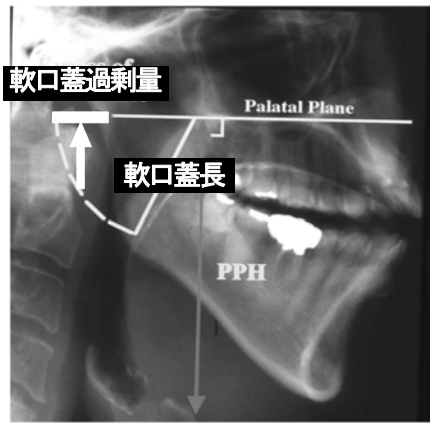
医療法人康治会
片平歯科クリニック
www.katahiradental.com/

The Good Sleep Archives

原因は「顎の骨格」「肥満」、それと「低位舌」
ー 軟口蓋過剰量について ー

（７）第２巻６号（2011年６月）

口蓋垂（のどちんこ）の続きです。かつて法医学の先生から、ある御遺体の死因を調べるために、生前に睡眠時無呼吸症候群であったか調べて欲しいと依頼がありました。睡眠時無呼吸症候群を治療しないで放置すると、無呼吸による陰圧で軟口蓋が経時的に長くなることはわかっていました。しかし、軟口蓋自体が体の成長と伴に変化してしまいますので診断の基準にはなりません。そこで思い付いたのが軟口蓋過剰量です。第２巻５号で説明したように、軟口蓋過剰量は常に一定の長さですので、診断の基準にしてつけです。復習しますと、軟口蓋長（ドアの長さ）と咽頭深度（間口）の差が軟口蓋過剰量です。その平均値は正常者で８㎜（標準偏差４㎜）、無呼吸症患者で17㎜（標準偏差５㎜）です。



そして、無呼吸を放置すると、年に１㎜ずつ過剰量が伸びることがわかりました。すなわち、軟口蓋過剰量から８㎜を減じた値が睡眠時無呼吸症候群に罹患していた年数となります。軟口蓋過剰量が５０㎜の人は４２年前から睡眠時無呼吸症候群だと推定されるのです。１０㎜ならばわずか２年ですが、２０㎜ならば１２年、３０㎜では２２年の罹患年数ということです。

さてそれで、法医学の先生のご要望に応じることができたでしょうか、ご遺体ではセファログラムが撮れませんので、結果は残念ながら・・。河

編集後記

新しい材質のマウスピースがＩＤＤＳ歯科部門より提供されることになりました。すでにマウスピースの適応診断を受けている方はそのまま提供可能ですが、適応診断をお受けになっていない方はＩＤＤＳの医科部門にて適応診断を施行してから製作し導入することになります。

睡眠に関するご相談はＩＤＤＳ歯科部門の「こうの歯科」セカンドオピニオン外来をご利用ください。河

今月の気になる医療ニュース

3823 なぜ挑発されると攻撃的になるのか？ 脳内反応を解明
3824 歯周病や無歯顎で心不全リスク上昇？
3825 世界でNAFLDの有病率が上昇
3826 アルツハイマー病の症状にノルアドレナリン作動薬が有効
3827 女性よりも男性の寿命が短いのはY染色体のせい？
3828 麻酔科医の掛け持ち手術件数が増えると患者の転帰悪化
3829 糖尿病、高い気温が致死的な病態による入院リスクと関連
3830 SNSのたばこ情報で若者の喫煙率が上昇
3831 スムーズな日常復帰のために「社会的時差ボケ」を知っておこう！
3832 ハッピーハート症候群とブロークンハート症候群の違い
3833 ビタミンD3で骨折リスク低下せず
3834 「利き手／非利き手」による脳活動の左右差を計測、世界初
3836 喫煙で白血球はなぜ増加する？
3837 コロナ禍における家族問題、喫煙者ほど配偶者に暴力
3838 脳卒中発症の数年前に抑うつ症状が悪化
3839 人生の締めくくり期、死前喘鳴で精通しておきたい薬と声かけ
3840 COVID-19、血液粘度が高いと死亡率も高い
3841 内視鏡的スリーブ状胃形成術、104週後も減量効果維持
3842 運動、家事、人付き合いは認知症リスク低下に効果あり
3843 メラトニンが睡眠障害児とその家族のQOLを改善
3844 HFpEF患者、過度の塩分制限で予後不良
3845 60歳未満でメタボ因子あると認知症リスク上昇
3846 失神後の運転に衝突事故リスクの上昇見られず
3848 悪性高熱症の仕組みを解明、熱中症の予防にも期待
3849 小児の感音性難聴にマクロライド系抗菌薬が関与か
3850 皮膚に貼る「超音波パッチ」の開発が前進
3851 痛風再発後しばらくは心血管イベントリスクが高い
3852 肝酵素／アルコール摂取と糖尿病発症リスクの関連
3853 朝からの時間制限断食で減量、血圧、気分障害が改善
3854 超加工食品の摂取が多いほど認知症リスク上昇
3855 8人に1人がCOVID-19罹患後に後遺症を発症
3856 コロナ入院患者の静脈血栓塞栓症リスク、インフルより高い
3857 アルコール性肝硬変で骨折リスクが4倍に
3858 「やる気のせい」だけで終わらせない、不登校の子どもと身体症状
3859 早発閉経で心不全や心房細動のリスク上昇
3860 オミクロン株感染、半数以上が自覚なし
3862 睡眠薬、こんな処方していませんか？【専門外処方の多い薬剤】
3863 がんリスクの性差、原因は危険因子より生理学的因子
3864 若い脳脊髄液によって記憶想起が回復

本紙のホームページを立ち上げました

http://sleptwell.jp

① 睡眠時無呼吸症候群を取り巻く病気（バックナンバー）
② コミック『いびき症三兄弟』（バックナンバー）
③ 気になる医療ニュース
④ 睡眠に関する耳より情報や豆知識
⑤ 日本睡眠学会認定機関の紹介
⑥ 睡眠障害自動診断

こばやし内科
すいみん医科歯科センター　医科本部
内科・歯科
小林義昭
河野　茜
中央区紫竹山6
025-246-5600

こうの歯科
すいみん医科歯科センター　歯科本部
歯科・口腔外科
河野美砂子
河野　茜
中央区西堀通５
025-226-6050

古町心療クリニック
すいみん医科歯科グループ
心療内科・精神科
村竹辰之
中央区西堀前６
025-224-7771